



小松ヶ丘

やがて訪れる「春」に向けて

校長 金澤 勝也

2月に入り、暦の上では春を迎えますが、まだまだ寒さが厳しい日が続いています。インフルエンザや風邪の流行も心配される時期ですので、引き続き手洗い・うがいの励行や体調管理にご協力をお願いいたします。

2月は一年のまとめに向けて、学習や生活の仕上げを行う大切な時期です。3年生は卒業に向け、進路決定や学習の総仕上げに取り組んでいます。進路を選ぶ過程で悩みや不安を抱える生徒もいますが、こうした経験は自分の将来を真剣に考える貴重な機会です。私たち教職員も、生徒一人ひとりの思いに寄り添いながら、最後までしっかりと支えてまいります。

1・2年生にとっても、学年のまとめと次年度への準備が始まる時期です。学習面では、これまでの取り組みを振り返り、苦手な部分を克服することが重要です。また、生活面では、仲間との関わり方や責任ある行動を見直し、よりよい学級・学校づくりを目指してほしいと思います。

今年度も残りわずかとなりましたが、学校行事や日々の活動を通して、子どもたちは大きく成長しています。保護者の皆様、地域の皆様には、これまで温かいご支援とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。卒業式や修了式に向けて、学校全体で一層の連携を深め、子どもたちの輝く姿を見守っていききたいと思います。

寒さの中にも春の兆しを感じられる季節です。新しい年度に向けて、希望を胸に一步ずつ前進できるよう、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

保護者の皆様には、「学校評価アンケート」にご回答いただきありがとうございました。多くの保護者の皆様にご協力いただき感謝申し上げます。この2月、学校としては今年度の教育活動を振り返り、課題を明確にして次年度に向けての準備をする時期でもあります。保護者の皆様からいただいたアンケートの結果はもちろん、今後も様々なご意見・ご要望をいただきながら、次年度の学校経営に生かしてまいりたいと考えておりますので、ご協力の程よろしくをお願いいたします。

第3学期始業式
【1月8日(木)】

避難訓練
【1月8日(木)】

新入生体験学習・保護者説明会
【1月30日(金)】

